

香り

ちいさなつぼみの　ちいさなささやき  
伝えたいほどもどかしく  
はるかなときをつれてくる  
近づくほどに遠くなり  
遠ざかるほど近くなる

ひざしをうけてさすらって  
ただ流れるままにただよって  
芽吹きを待つこえを知り

果てのみえない旅のあいだで  
ゆらゆらと  
炎のように  
きらきらと

星のうたう夜のとばりに  
ひとのこころにひらひらと  
舞っては消えて　消えては舞って  
とけて　はずんで　ほほえんで  
きつと明日へと香るはず  
きつと明日へと香るはず